



希望にむけて前進の年に

令和8年（2026年）がスタートしました。今年の干支は「午」で、60年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年にあたります。丙午という言葉に不安を抱く方もいるかもしれません、「午」は十二支の7番目にあたり太陽が最も高く昇る正午の時間帯を象徴しており、陽気・情熱・前進・飛躍といった力強いエネルギーを宿すとされています。まさに、未来への希望を胸に、一歩を踏み出すのにふさわしい一年です。

さて、昨年12月25日に「名瀬小学校石段のつどい」及び「奄美群島日本復帰記念の日のつどい」が行われ、奄美小学校の6年生代表9人と共に参加しました。復帰運動の象徴である名瀬小学校の石段では、復帰運動の父と呼ばれる泉芳朗さんの思いや、当時の奄美の人々が抱いた切実な願いについて説明を受け、その後、泉芳朗さんの詩「断食悲願」を全員で朗読しました。子供たちは71年前の奄美の人々が希望を失わずに歩み続けた姿に思いを寄せその強い意志を自分たちの未来へつなごうとしていました。

続いて行われた「奄美群島日本復帰記念の日のつどい」では、復帰までの歩みを学ぶ講演や献花が行われ、郷土の歴史を若い世代へ受け継ぐ大切な機会となりました。子供たちが郷土の先人の功績や教えを知り、未来を切り開く力を育む貴重な時間となりました。

ところで、奄美小学校の校歌を作詞したのが誰か御存じでしょうか。実はここにも泉芳朗さんの思いが息づいています。校歌は昭和24年、日本復帰前に泉芳朗さんによって作詞されました。歌詞には、「上を向いて努力し続ける姿」や「仲間と力を合わせて進む姿」が込められており、奄美小の子供たちが希望を胸に、未来へ向かって前進していくことを願う強い思いが表れています。

			一
		仰げ日輪	作詞 泉芳朗
	(太陽を向いて)	新しく	作曲 赤地信
光かがやく	久里町	(希望をもって)	
配田が丘の	みどりべに	共にはぐくむ	
ああ若草の	このいのち	ああ若草の	
われら奄美子		われら奄美子	
二	開け青空	もうともに	
	(いつしょに)		
教えの流れ	新川の	とこしえの声	
(永遠)		もとめつつ	
同じ望みに	もゆるもの		
ああ若草の	われら奄美子		
三	伸びよ世界は	みなひとつ	
広くあまねく	窓開き		
(すみずみまで)			
学ぶ喜び	みのるわざ		
もろてかざして	共につつ		
(両手)			
ああ若草の	われら奄美子		

今年も「奄美子」一人一人が、高い理想と希望をもち、自らの力で未来を切り開きながら、颯爽と駆け抜けっていく姿を目指して、職員一同努めて参りますので、保護者・地域の皆様の御理解と御協力をお願ひいたします。

鹿児島学習定着度調査、標準学力検査（CRT）

1月13日(火)と14日(水)は、5年生の鹿児島学習定着度調査が行われ、翌週の20日(火)と21日(水)には、全学年で標準学力検査(CRT)が実施されました。学校では、授業の内容を踏まえて宿題を出していますが、お子さんの家庭学習の様子はいかがでしょうか。奄美小では、家庭学習の時間を低学年:30~40分、中学年:45~60分、高:60~90分を目安としています。3学期は、1年間の総まとめの時期です。御家庭でもこの時間を目安にして学習ができるよう、御配慮をお願いします。

「ジョイントプラン」名瀬中学校の先生方をお迎えして、
授業参観・研修会を実施しました！

1／21（水）に、「ジョイントプラン」と称して、奄美小学校に名瀬中学校の先生方をお招きし、授業参観と研修会を行いました。

授業参観は、4～6年生の授業の様子を参観していただきました。授業参観の後は、合同での研修会を行い、それぞれの学校の様子を語ると同時に、小中あわせて9年間の長いスパンで子供たちに寄り添うための手立てについて話し合いました。

このジョイントプランは、小中が共通の取組を行うことで子供たちの育ちの共有や、家庭や地域とのより多くの連携をねらいとしています。子供たちのよりよい成長のために、具体的な連携ができるよう考へています。



特別活動（話し合い活動）の研究授業を行いました

1月22日(木)に、奄美大島地区の1年目の先生方を中心とした研修会で、本校を会場に地区フレッシュ研修の特別活動(話し合い活動)の研究授業が開かれ、3年1組が授業の公開をしました。

「思い出に残るための文集をつくるためにどんな内容を入れたらよいのか」を話し合う学習でした。

授業では、多くの意見が出されるとともに、子供たちが中心になって話し合いを進める姿が見られました。話し合いは最後の結論までは行きつきませんでしたが、話し合い活動を継続することで、「成すことによって学ぶ」ことや、よりよい合意形成ができる子供たちに成長してほしいと思います。

子供たちは大勢の先生方に見守られながらの授業でしたので、緊張もしたことと思います。そのプレッシャーを乗り越えて授業をすることができたことも、授業学級の子供たちには良い経験・自信につながったことだと思います。



【2月の主な行事予定】

- 4日(水) 避難訓練(地震・津波想定)
5日(木) PTA理事・評議員会
1日(水) 建国記念の日(●祝日)
3日(金) 薬物乱用防止教室
4日(土) 土曜授業
5日(日) PTA奉仕作業(上学年)
7日(火) 新1年生入学説明会
23日(月) 天皇誕生日(●祝日)
24日(火) 授業参観・学級PTA(高学年)
25日(水) 授業参観・学級PTA(中学年)
26日(木) 授業参観・学級PTA(低学年)

>歯っぴい週間 <2日(月)~6日(金)>

>家庭学習強調週間

<13日(金)~19日(木)>低学年:30~40分, 中学年:45~60分, 高:60~90分

>特別支援学級の閉級式, 学級PTAは3月3日(火)の予定です。

【2月の生活目標】

☆ 時間や時刻を守ろう。

【2月の保健・給食目標】

- ☆ みんなとなかよく遊ぼう
- ☆ 食生活を見直そう。



